

平成12年度ヘテロカプサ赤潮等緊急対策事業（抄録）

里 圭一郎・天真 正勝・宮田 匠

本調査は近年その分布を拡大しているヘテロカプササーキュラリスカーマ (*Heterocapsa circularisquama*) の東部瀬戸内海における初期発生域、予察技術を開発するため、平成12年6月26日～10月13日の間、香川県、兵庫県、水産庁及び民間機関との共同でプランクトン出現調査、海洋環境調査等を実施したものである。

平成12年度における徳島県担当水域（播磨灘南東部（内の海を含む。））での本種の出現状況について取りまとめたので、その概要を報告する。なお、詳細については「平成12年度赤潮予察技術開発試験 ヘテロカプサ赤潮等緊急対策事業 成果図集」を参照されたい。